MITSUMI "

スバイラルインタクタ内蔵 オペアンブ

MM1969

Charles .

概要

MM1969はスパイラルインダクタを内蔵した低ノイズオペアンプです。

電力線にAC電流が流れた際に発生する磁界をIC内蔵のスパイラルインダクタで検出します。

検出した起電力を内蔵の低ノイズアンプで増幅(ゲインは外付抵抗で設定)し、外部のADCやマイコンへアナログ信号を送信します。

用途

- ・電力モニター
- ・インバータ、サーボモータ等の電流検出
- ・各種装置の保護回路・制御回路の電流検出

特長

·VCC動作電圧: 3.0V~5.5V

·出力電流:1mA

・動作温度範囲:-40℃~85℃ ・スタンバイモードコントロール機能搭載

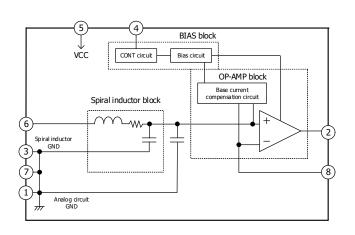
・スタンバイモード時消費電流: 2µA(VCC=3.3V)

・スパイラルインダクタ部にて17.5kHzのLPFを実現、高周波ノイズを 抑制します。

主な仕様

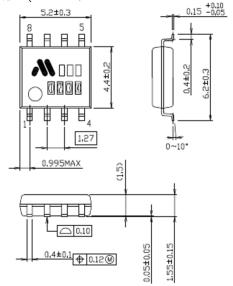
項目	仕様	単位
動作温度範囲	-40 ∼ 85	${\mathbb C}$
電源電圧	3.0 ∼ 5.5	V
消費電流(通常)	0.8	mA
消費電流(待機)	2.0	μA max
スパイラルインダクタ直流抵抗	32	kΩ
スパイラルインダクタ入力容量	420	рF
-3dBカットオフ周波数	17.5	kHz
オペアンプ同相入力電圧範囲	0.2 ∼ Vcc-1.7	V
出力電圧"H"	Vcc-0.3	V
出力電圧"L"	0.1	V
出力ソース電流	1	mA min
出力シンク電流	1	mA min

ブロック図



パッケージ

·外形図(SOP-8G)



MinebeaMitsumi Passion to Create Value through Difference



ミツミ お問い合わせ Q Search

https://mtm-sec.mitsumi.co.jp/web/ic/

ミツミ電機株式会社

半導体事業部 戦略技術部 tel:046-230-3470

- 本リーフレットに記載の会社名・社名ロゴ・商品名・製品名・サービス名等は、各社・各団体の商標または登録商標です。
- 記載された製品は改良などにより、外観及び記載事項の一部を予告なく変更することがあります。